

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

◇ 電子申告の実験に源泉所得税を追加

Q : 電子申告の実験に向け検討が進められているようですが、どのような状況でしょうか。

A : 実験には、法人税・所得税・消費税に加えて源泉所得税も採り込まれることになりました。

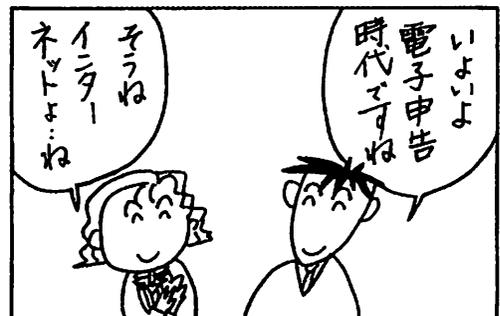
【解説】

国税庁では、2003年の電子申告導入に向けた作業を急ピッチで進めています。これに先立って、通常の紙での申告と並行して本年から実験が実施されます。

実験は、実験税務署管内の納税者により作成された申告データが、インターネット網又は電話回線網により、国税庁の受付システムに送信され、その後、国税庁から専用回線により実験税務署に送信され、同署でのデータの検索、照合などの処理が一連の流れとして行われます。

その実験システム開発のため、コンピュータ会社など民間業者への説明会が開かれています。2月に示された実験システム開発等仕様書案では、今回の仕様書案の前提となった昨年11月時点での業者向けの説明書より、法人税・所得税については対象帳票が増えるとともに、源泉所得税が追加されて、所得税徴収高計算書が対象とされています。

実験開始時期については、早ければ7月以降とされ、法人については、毎月申告期があるため、それ以後と考えられますが、個人については、確定申告期の来年2月以降と思われます。



KIMIYO・I